

明るい選挙啓発ポスター・標語コンクール

1票の大切さや公正な選挙を呼びかける「明るい選挙啓発ポスター・標語コンクール」が開催され、市内小・中学校の児童・生徒が次のとおり受賞しました。 ※敬称略。

ポスター

最優秀賞／小学校4年生の部：榎本茉莉(三川小)

優良賞／小学校3年生の部：越川統理(三川小)、小学校4年生の部：伊藤新(嚶鳴小)、小学校5年生の部：渡部凌大(嚶鳴小)、小学校6年生の部：後藤邑輔(干潟小)、中学校3年生の部：嶋田礼杏(飯岡中)

佳作／中学校1年生の部：菅谷捺夢(二中)、中学校2年生の部：近藤邑海(飯岡中)

標語

佳作／中学校の部：飯嶋蓮(一中・2年)「票一つ 変わる世の中 良いじゃない」



左上から榎本さん、越川さん、伊藤さん、渡部さん、後藤さん、嶋田さん、菅谷さん、近藤さんの作品

拍手喝采

輝かしい成績を収めた人を紹介します

出場・入賞おめでとう

【サッカー】

大会名：第104回全国高校サッカー選手権大会

場所：千葉市

期日：令和7年12月28日～令和8年1月12日



大場光翔さん
(青森山田高・3年)

ごみの減量化と美化を考える 啓発ポスター・標語コンクール

市民一人一人にごみの減量化への関心を持ってもらうとともに、環境保全への意識を高めることを目的に「環境保全及び美化の推進に関するポスター・標語コンクール」が開催されました。市内小・中学校の児童・生徒が応募した作品の中から、次の皆さんが最優秀賞を受賞しました。 ※敬称略。

ポスター

椎名海来(中央小・6年)、片山陽菜(二中・1年)

標語

越川恵麻(滝郷小・5年)

「ごみを減らそう 食べる分だけ おかいもの」

川口璃音(二中・3年)

「大好きだ 明るくきれいな 旭市が」



左が椎名さん、右が片山さんの作品





LINE



Instagram



Facebook



YouTubeチャンネル



1/18 中村雅俊監督が旭で撮影秘話を披露
映画「五十年目の俺たちの旅」トークショー



会場で記念写真を撮影

映画「五十年目の俺たちの旅」のロケが旭市で行われたことをきっかけに、監督・主演を務めた中村雅俊さんによるトークショー付き上映会がサンモールシネマで行われ、約600人が来場しました。中村さんは、旭の海や旭中央病院が作品のイメージに合っていたことや、地元の飲食店が用意したロケ弁当がおいしかったことなど、旭の印象や撮影時の思い出を語りました。

1/14 ちば夢チャレンジかなえ隊
と野球の楽しさを体感



みんなで楽しめるミニゲームを教わる

県主催の「ちば夢チャレンジかなえ隊派遣事業」による野球教室が干潟小で行われ、75人の児童が参加しました。千葉ロッテマリーンズ・ベースボールアカデミーのコーチ、佐藤幸彦さんと遊佐華好さんからボールの投げ方を教わった後、キャッチボールなどを通して、野球への関心を高めました。

1/16 犯罪や非行のない社会づくり
を考える作文コンテスト

犯罪や非行について考えることを通して「社会を明るくする運動」への理解を深めてもらうことを目的に、作文コンテストが開催されました。市内の小・中学生から558点の応募があり、佐藤多恵さん(二中・3年)と高木琶琉さん(中和小・6年)が旭市長賞を受賞しました。



左から佐藤さん、高木さん

1/18 縁起物で健康を祈願
西宮神社の「とがらしごぼう」



とがらしごぼうを受け取る

西宮神社の春季例大祭が開かれ、縁起物である「とがらしごぼう」が参拝者に配布されました。「とがらしごぼう」はゴボウや大豆、唐辛子、みそなどの材料で作る郷土食で、食べると1年間風邪をひかず、福を招くとされています。この日も縁起物を求めて、多くの人が朝早くから神社を訪れました。

1/20 特別支援教育の充実に取り組む
中央小が文部科学大臣から表彰

中央小特別支援教育コーディネーターチームが、学校において優れた成果を上げた教職員を表彰する「文部科学大臣優秀教職員表彰」を受けました。3人のコーディネーターを中心に取り組んできた、配慮を必要とする児童などへの支援が、特別支援教育の推進に貢献したとして評価されました。



左から平野美加教諭、平野久賀教諭、菊地原珠美教諭

2/1 第37回旭市飯岡しおさいマラソン大会 青空の下、潮風とともに走る



一斉に走り出すランナー

市内外から参加した2,444人のランナーが、潮風を感じながら海辺のコースを駆け抜けました。大会には、アテネオリンピック女子マラソン金メダリストの野口みずきさんや、ニトリ女子ランニングチームも参加し、ランナーを励ましながら一緒に走りました。

沿道からは、中学生ボランティアや地域のお隣子^{はやし}などによる応援が送られたほか、豚汁やお汁粉が振る舞われ、ランナーの心と体を温めました。

全記録を大会ホームページで見ることができます。



種目別入賞者(市内在住・敬称略)

種目	順位	氏名	タイム	
3 km 男子 小学生	1	吉田れお	0:10:35	
	3	寺島陽向	0:10:39	
	4	久保篤斗	0:10:46	
	5	繁倉舜	0:10:48	
	6	浪川陸斗	0:10:50	
	8	谷口湊祐	0:11:02	
	2 km 市内親子	1	齋藤淳司・直織	0:07:33
		2	往古真史・朝陽	0:07:35
3		三川遼・碧士	0:07:48	
4		宮内勇弥・莉子	0:08:15	
5		森優太・環太	0:08:25	
6		後藤怜・勘汰	0:08:32	
7		植田修也・瑛介	0:08:35	
8		熱田裕之・湊大	0:08:41	
5 km 男子 39歳以下	1	石毛翔麻	0:15:06	
	3	氷見哲太	0:15:26	
	4	飯田圭亮	0:15:47	
	6	長尾そう	0:15:51	
	7	橋本拓也	0:16:36	
	40歳以上	5	鈴木健一	0:18:16
		女子 40歳以上	5	星野希久恵
	7		深澤弥生	0:23:30
8	菅生明美		0:23:44	
ハーフマラソン 男子 29歳以下	5	加瀬智也	1:14:16	
	60歳以上	5	石井昭広	1:33:55
		女子 39歳以下	8	丹沢華子
	50歳以上		2	宮内幸恵

※入賞は各部門8位まで(5km中学生女子の部は6位まで)。

1/25 タイムカプセルを開封 次の25年後へ新たに埋設



①タイムカプセルの取り出し ②タイムカプセル開封式
③絵や写真の展示



25年前の平成13年1月21日に旭文化の杜公園内に埋設したタイムカプセルが、この日開封されました。カプセルには20世紀の「あさひ」を後世に伝える絵や写真、手紙など約3,800点が収められており、手紙を受け取った人たちは、懐かしそうに当手を振り返っていました。タイムカプセルを取り出した後には、次の25年後に向けて269通のメッセージを入れた新たなタイムカプセルが埋設されました。